

昭和医科大学
SHOWA Medical University

一昭和医科大学歯科病院の理念一

患者本位の医療
先進的医療の推進
医療人の育成

発行責任者 病院長 榎 宏太郎
編集責任者 広報委員長 松田 幸子
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1
TEL 03-3787-1151(代表)

ホームページ: <https://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

「安心・安全・確実な治療、その先へのチャレンジ」

顎顔面口腔外科 診療科長・教授 大場 誠悟

歯科医療は近年、大きな転換期を迎えています。少子高齢化社会の進展に伴い、歯科病院に求められる役割は、より生活の質 (quality of life; QOL) の向上を目的とした、あるいは全身疾患と深く関わる高度専門医療へと広がっています。口腔外科領域においては、口腔がん、薬剤関連顎骨壊死 (medication-related osteonecrosis of the jaw; MRONJ)、顎変形症といった専門性の高い診断と治療に加え、医科歯科連携を含めた多職種連携の重要性が一層高まっています。我々はこれらの重要性を認識し、かかりつけ歯科医を含め横のつながりを大切にした総合的な治療を目指しています。

口腔領域に認められるさまざまな疾患においては、早期発見・早期治療が機能温存と治療後のQOLの向上につながります。近年では画像診断や再建技術の進歩により、治療成績は向上しつつあります。我々は現状にとどまらず、より良い治療法を目指しております。

例えば、顎変形症治療では、咬合機能の回復だけでなく、審美性や心理面への配慮

も重視される時代となりました。デジタルシミュレーションや三次元解析技術の導入により、より精密で安全な外科治療が可能となっています。



当院では、リアルタイムナビゲーションシステムを有しており、手術中の位置情報をリアルタイムで把握しながら操作を行うことを可能にし、低侵襲かつ高精度な治療に大きく寄与しています。これらの先端技術は、治療の安全性及び正確性の向上に加え、若手歯科医師教育の面でも重要な役割を果たしています。

昭和医科大学歯科病院顎顔面口腔外科のモットーとしている「プライドとこだわりをもって真摯に患者さん・疾患に向き合う」の精神で、今後とも、患者さん中心の医療を基盤に、安心・安全・確実な治療を通じて口腔から全身の健康を支える医療の発展に努めてまいります。顎顔面領域で気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。



- P1 「安心・安全・確実な治療、その先へのチャレンジ」
- P2 診療科紹介：顎顔面口腔外科
- P3 歯科診療トピック 口腔機能管理科
- P4 患者さんからのご意見、編集後記

記事見出しの色分けをいたしました。

患者さん向け、医療機関向け、お知らせなど

診療科紹介：顎顔面口腔外科

顎顔面口腔外科 診療科長補佐・准教授 佐藤 仁

顎顔面口腔外科では、埋伏智歯や顔面外傷、口腔粘膜疾患、良性腫瘍、悪性腫瘍など診療の対象となる疾患は多岐にわたり、一般の歯科医院では対応の難しい疾患を対象として診療を行っています。その中でも顎変形症に関する手術は毎年150件前後行われています。

当院での顎変形症の手術では、主に上顎骨の手術（Le Fort I型骨切術）と下顎骨の手術（下顎枝矢状分割術）の組み合わせで行っています。上顎骨の位置決定は術後の機能面および審美面から非常に重要です。私達は、デジタル技術を活用し、CT画像と専用のソフトウェアを用いた術前計画（シミュレーション）を行います。

Le Fort I 方骨切り術を行う場合、当院ではシミュレーションソフトウェアのデータを元にCAD/CAMで中間スプリント（症例ごとに作成する口腔内装置）を作製します。これにより、模型や特殊な咬合器を用いた煩雑な作業が不要となるだけでなく、手術精度の向上が得られます。

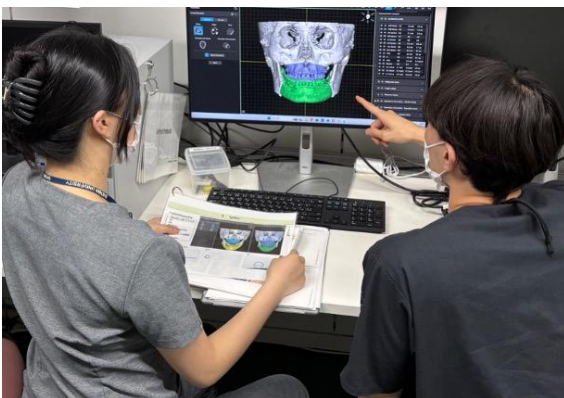
さらには、術中ナビゲーションシステムを用いることで、上顎の位置決め精度を術中にリアルタイムで確認することが可能であ

り、術前に行なった手術シミュレーションとの誤差が1mm未満となるような精度の高い手術を行っています。

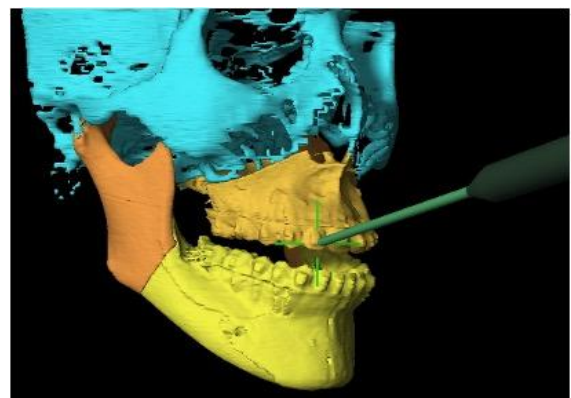
重要な血管や神経などを損傷するリスクのある大きな顎骨腫瘍や顎関節に関する手術においても、この術前シミュレーションと術中ナビゲーションシステムは大変有用です。シミュレーションで血管や神経の走行を把握した上で、術中ナビゲーションシステムを用いることで、安全性を担保しながら機能や形態を可能な限り温存することができます。

このように私達は、デジタル技術を駆使し日々の診療にあたっております。このデジタルワークフローは決して表には出てこない多くのスタッフの協力に支えられております。また、どんな診察や治療、手術であっても口腔外科医一人ではそれを実行できません。今後も医局員・スタッフ一同、最善の医療を提供するという共通の目標を持ち、診療技術の向上に修練を重ねて参ります。

これからも各診療科だけでなく、地域医療機関の先生方にも病診連携という形で協力をお願いする機会も多くあるかと思われれます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



術前シミュレーション



術中ナビゲーションシステム

歯科治療トピック：口腔機能管理科

口腔機能管理科 助教（歯科） 田畑 友寛

人生100年時代と言われる今、「いかに自分らしく生き抜くか」という課題の鍵を握るのがお口の健康です。私たち口腔機能管理科は、主に65歳以上の高齢者の方々を対象に診療を行っています。本稿では高齢者歯科学を専門とする口腔機能管理科の臨床現場の視点から、オーラルフレイルと補綴治療、そしてそれを支える口腔機能管理についてお伝えします。

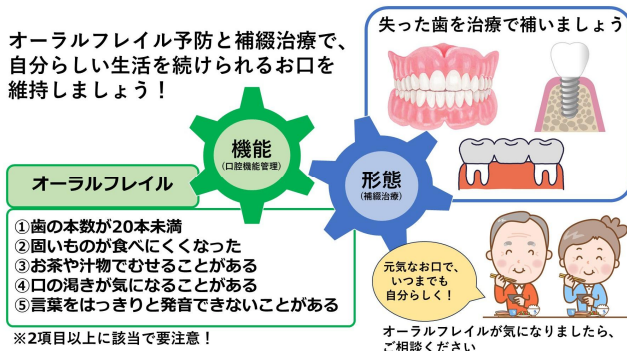
口は生きるうえで多様な機能を担う重要な器官です。噛む・飲み込む機能が損なわれると栄養不足から全身の筋肉が減少し、会話機能の低下は精神面にも悪影響を及ぼします。お口の機能が軽度に低下した「オーラルフレイル」は、「自分の歯が19本以下」、「固いものが食べにくくなった」、「むせることがある」、「口の乾きが気になる」、「言葉をはっきりと発音できないことがある」といった5つのうち2つ以上に該当する状態です。将来の要介護や寿命にも影響しますが、適切な評価と訓練・生活習慣改善で「健口」な状態に戻すことが可能です。

高齢者になると、むし歯や歯周病で歯を失うリスクが高まります。長期の追跡研究では、歯がほとんどなく義歯も使わない高齢者

は、20本以上歯がある人と比べ認知症発症リスクが約2倍に上昇する一方、義歯を使用している方はリスクが約4割低下することが明らかになっています。失った歯や顎の「形態」を補う補綴治療は、まさに全身の健康を守るための治療と言えます。

しかし、「形態」と「機能」は両立しなければ意味がありません。歯があっても舌が動かなければ食事はできず、舌や唇が元気でも歯がなければ噛めません。形態を取り戻す補綴治療と、衰えた噛む力や飲み込む力を維持・向上させる口腔機能管理は車の両輪であり、これらをセットで継続的に提供することが重要です。

私たちは、お口の機能を検査によって数字で「見える化」してオーラルフレイルの改善をサポートし、患者さんが自ら生活の中で健口維持に取り組めるお手伝いをいたします。また、入れ歯やブリッジ、インプラントといった補綴治療を生活環境や将来の管理を考慮して提供します。このように「治す」と「支える」を両立させ、皆様の「食べる・話す・笑う」を守っていきます。オーラルフレイルが気になったらお気軽にご相談ください。



オーラルフレイルと補綴治療のイメージ図



口腔機能管理科スタッフ

患者さんのご意見・ご要望

事務課

ご意見・ご要望	回答・改善等
受付の動線が悪い。マイナ読取場所の台が低すぎる。売店が地下1階になり不便で、1階に戻してほしい。	この度はご不便をおかけして申し訳ございません。マイナンバーカードの読み取り機に関して、車イスやお子様でもマイナ確認がしやすい高さの台と、別に成人の方がお使いいただける高さを自動再来受付機横と初診受付にご用意しておりますので、ご利用いただければと思います。 また、令和8年1月より電子カルテ更新に伴い自動精算機の導入による会計運用の変更がございました。そのため、動線確保が困難となったため売店を移転させていただきました。 ご理解いただきたくよろしくお願いいたします。 (事務課 医事係)
先生の中には鼻にマスクがかかっていない方がいらっしゃいます。是非、鼻まで!!	ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。院内での正しいマスク着用について、改めて注意喚起させていただきます。 (事務課 管理係)
昼食のシチューが美味しかったです。給食を思い出しました。鶏肉も柔らかくて、人参も美味しかったです。夕食のお魚も柔らかくて味つけもちょうど良かったです。とろろもあって元気になりました。明日の手術、頑張れそうです。	この度はお褒めの言葉をいただき、ありがとうございます。 術後で食事に制限がある中、美味しく食べていただけて何よりです。 今後も、栄養科スタッフ一同、患者さんに入院中のお食事に満足いただける様に努めてまいります。 (栄養科)

編集後記

梅雨の気配を多く感じる季節となりました。気温や湿度の変化も大きく、体調管理が難しい時期です。忙しい毎日ではありますが、みなさまどうぞ自愛ください。お口の健康を通して、みなさまが毎日を快適に過ごせるよう、スタッフ一同努めてまいります。

(N.K)

